



台風・大雨被害を受け、

復旧助成の予算

今年も残すところ、半月あまりとなりました。皆様には、寒さの中、体調に十分ご留意いただくようお願いいたします。

さて習志野市議会は、11月22日に2019年度第4回定例会が招集され、12月19日まで議案を審議します。今年9月、10月の台風15号、19号、21号や大雨により広い地域で被害があり、習志野市でも建物の全半壊、農業被害、倒木、崖崩れなどがありました。このため、2019年度補正予算案には、災害復旧のための予算が多く盛り込まれています。議案をご紹介します。

②自転車駐車場の年間利用料の改定

()内は市民以外

| 区分 | 利用者 | 改正前 | 改正後 |
|------------|-----------|-------------------|--------------------|
| 屋根ありA ※ | 一般 | 新設 | 10,960 (21,920) |
| 屋根ありA ※ | 高校生 以下 | 新設 | 5,470 (10,960) |
| 屋根ありB ※ | 一般 | 7,440 (14,880) | 7,850 (15,700) |
| 屋根ありB ※ | 高校生 以下 | 3,720 (7,440) | 3,920 (7,850) |
| 屋根なし | 一般 | 4,470 (8,940) | 4,720 (9,440) |
| 屋根なし | 高校生 以下 | 2,230 (4,470) | 2,360 (4,720) |

(次のページに続く)

◎一般会計補正予算

【補正額】5億1,047万円

【歳出概要】そのうち、災害対応は、

- ・ 災害等廃棄物処理事業
- ・ 被災した農業用施設・機械の修繕や撤去の経費を補助する事業
- ・ 被災住宅修繕緊急支援事業
- ・ 予備費 等。

【債務負担行為】2件

◎放置自転車等に関する条例の改正

①放置自転車等の移送保管料の値上げ

| 区分 | 改正前 | 改正後 |
|---------|--------|--------|
| 自転車 | 2,580円 | 2,650円 |
| 原動機付自転車 | 5,160円 | 5,300円 |

12月議会日程

| | |
|---------------------|---|
| 12月 2日(月) ~9日(月) | 市長への一般質問 |
| 10日(火) | 総務・都市環境 常任委員会 |
| 11日(水) | 協働経済・文教福祉 常任委員会 |
| 12日(木) | 予算特別委員会 |
| 13日(金) ~18日(水) | 委員会報告作成など 最終日に向けた準備。 |
| 19日(木) | 本会議。議案、請願など について、質疑、討論、 採決をして、閉会。 |

③原動機付自転車の年間利用料の改定

| 区分 | 改正前 | 改正後 |
|-------------|--------------------|--------------------|
| 屋根あり A ※ | 新設 | 17,550 (35,100) |
| 屋根あり B ※ | 11,910 (23,820) | 12,570 (25,140) |
| 屋根なし | 7,140 (14,280) | 7,540 (15,080) |

※ 屋根あり A・B の区分は規則で定める。
(施行期日) 2020 年 4 月 1 日

◎教育機関設置及び管理条例の改正

生涯学習複合施設「プラッツ習志野」の整備に伴い、既存の施設を閉館する。

- ・屋敷公民館
- ・藤崎図書館
- ・あづまこども会館
- ・ゆうゆう館

等の議案について審議します。

藤崎ちさこの一般質問

藤崎ちさこは、12月4日(水)の午前10時から、市長への一般質問を行いました。2週にわたってご報告します。

(1)放課後児童会について

【質問：藤崎】

2024年までに、7小学校14児童会を民間委託する計画だが、急激な委託化により、保育の質が保てなくなるのではないかと懸念している。

【答弁：こども部長】

これまでの満足度調査では96.8%の保護者が満足と答えている。市と委託事業者との連携協力体制を構築していく。

【質問：藤崎】

国の進める「放課後子ども教室」と、放課後児童会を、無理に同一事業者で運営させる必要はないのではないかと懸念している。

【答弁：こども部長】

「放課後児童会」と「放課後子ども教室」は目的や役割が異なるものの、互いの事業

が、連携、協力することで子どもの放課後の活動の幅を広げようとするもの。

<解説> 放課後子ども教室

全ての児童を対象として学習や体験、交流活動を行う放課後の活動。

【質問：藤崎】

急激な民間委託化により、職員(支援員)の雇用先がなくなると懸念している。また、民間の支援員の処遇が悪化するのではないかと懸念している。

【答弁：こども部長】

2024年までの計画では、公設の児童会も増えるので、雇用先はある。また、委託事業者にも公設公営と同等の水準を求めているので、民間支援員の処遇の悪化はない。

(2)防災と減災の取組みについて

【質問：藤崎】

地震ばかりでなく、風水害・土砂災害も想定した防災・減災の取組が求められる。「急傾斜地崩壊危険箇所」、「土砂災害警戒区域」について情報を減災に生かす方法は?

【答弁：危機管理監】

区域を「防災マップ」や「地区別防災カルテ」に掲載し、市民に周知している。対象の住民への説明会も実施している。

(次週に続きます。)

クリスマスライトアップ点灯式

12月8日(日)、京成津田沼駅前広場でクリスマスライトアップ点灯式が行われました。1月13日まで点灯します。

